

(1)自治体名：富山県	(2)知事名：石井 隆一
(3)知事からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 子どもの笑顔と元気な声があふれる活気のある地域社会の実現をめざして	
[メッセージ](50～100字程度) 子どもは地域の宝、未来の希望であり、「富山県子育て支援・少子化対策条例」(平成21年6月制定)に基づき、子どもの笑顔と元気な声があふれる活気のある地域社会の実現をめざし、県民総参加で子育て支援・少子化対策に取り組めます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50字以内) 条例に基づき、地域の力や恵まれた自然などの特性を活かしたきめ細かな子育て支援・少子化対策を実施しています。	
[概要](200字以内) ・条例で、法律で義務付けされているより小規模な事業所(従業員51人以上)に行動計画の策定を義務付け(施行平成23年4月)、両立支援推進員の派遣などによる職場環境の整備 ・地域住民等が、公民館などにおいて自主的に取り組む子どもの居場所「とやまっ子さんさん広場」の推進 ・ふるさとでの自然体験を公民館を中心に実施する「公民館わくわくどきどき自然体験事業」や、中学生が職業体験を行う「社会に学ぶ『14歳の挑戦』事業」などによる心豊かな子どもたちの育成 (「とやまっ子さんさん広場事業」 実績(21年度) 19箇所(8市町)登録利用者 491人 「公民館わくわくどきどき自然体験事業」 実績(20年度)48箇所(13市町村)4,388名参加 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』事業」 実績 県内全公立中学校2年生が参加)	
(5)担当課 / 直通番号	知事政策局 / 076 444 4495
(6)HPのURL記載可	http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1201/kj00002361.html

(1)自治体名：富山県上市町	(2)知事・市区町村長名：伊東 尚志
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 劔岳のふもとと上市町子育て応援宣言	
[メッセージ](50～100 字程度) 上市町は、名峰「劔岳」のふもとで、地域の将来を担う大切な子供たちを育むために、国との連携のもと、子どもを生き育てやすい環境を整備し、親子が心身ともに輝いて暮らせる「ぬくもり」あるまちづくりを推進します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 全小学校区で放課後児童対策として、体験教室や世代間交流事業を地域と連携して実施しています。	
[概要](200 字以内) 放課後における児童の安全な居場所を作ることを目的に、特に放課後子ども教室において、日頃体験できない盆栽・陶芸・そば打ち教室等を開催するとともに、放課後の子ども達を集めて、防災・水中安全教室や3世代交流料理教室など、地域の公民館と連携した多彩な事業企画を行っています。地域の方々の参加も多く、地域交流・世代間交流の場として利用されています。	
(5)担当課 / 直通番号	福祉課/ 076-472-1111 内線 7128
(6)HP の URL 記載可	http://www.town.kamiichi.toyama.jp/

(1)自治体名：富山県入善町	(2)町長名：米澤 政明
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] みんなで育児を支えるまち	
[メッセージ](50～100 字程度) わが町では、「元気な子どもたちの笑顔」を町民全ての宝として、みんなで育児を支えあい、そして子育ての喜びをわかちあうまちづくりに取り組んでいます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 「子宝支援金支給事業」... 2人以上養育している町民の第3子以上の出産に対し支援金を支給する。	
[概要](200 字以内) 「子宝支援金支給事業」は、町の定住を促進することを目的にしており、平成15年度から実施している。その概要としては、町に1年以上継続して居住、かつ定住の意思がある町民の3子出生時に100,000円、4子以降は出生から満4歳になる年度までに年200,000円、合計1,000,000円を支給するもので、20年度までに第3子、128人、第4子以降は、32人が支給対象となっている。	
(5)担当課 / 直通番号	入善町健康福祉課 / 0765-72-1100 内線144
(6)HPのURL記載可	http://www.town.nyuzen.toyama.jp/